

## 学科審査の注意点並びに採点のポイント

### ◎共通

#### 居合道学科審査要項を理解すること。

##### 解答用紙の書き方

文字は楷書で読みやすいよう丁寧に書いてください。

課題は設問の文章通りそのまま正確に書くこと。：あなたを私と変えない。「 」をつける。

指定された文字数の範囲で書くこと。下記はおおむねの字数。

初～三段：最低250字ぐらい。解答用紙1枚以内

四・五段：最低500字ぐらい。解答用紙2枚以内

### ◎学科審査の共通認識

居合道団体（組織・道場など）はいくつかありますが、この審査を受ける者は全日本剣道連盟に加盟する団体（道場）で居合道を学んでいます。

段位審査会も全剣連の加盟団体が行い、合格者には全剣連の会長名で段位が交付されます。

学科審査においては、全剣連が剣道（居合道）人に何を求めているかをよく理解して、各段位に与えられた課題に取り組んでください。また、現代に受け継がれた居合道の役割（目）とは、そして将来に向かってどのような形で居合道を伝承していくのかを考え、受審者個人の修業の練度に合わせ、ご自身の表現（言葉）で簡潔明瞭な文章を作成してください。

### ◎段別による解答のポイント

#### 初段

Q：あなたにとって「居合道を行う目的」は何かを書きなさい。

A： ○目標(身近なものに設定)と目的(最終的な設定)は違います。

○他のスポーツと武道の違い。

○日本刀を扱う居合道の特性を理解する。

○現代社会に不必要とされる刀を持つ必要性

キーワード

・礼法・作法・・・社会生活における節度

・修業に終わりはない・・・生涯武道

・勝敗や結果にこだわらない・・・相手を尊重する

・人間作り(形成)・・・自分を育てる

・日本刀の操法(刀法)を学ぶ・・・日本人の心と精神、自分と他人を傷つけない。

※評価しない解答

健康づくりのため、時代劇(チャンバラ)が好き、刀が好きで始めた！ など

個人の趣味や興味を解答とした場合。

## 二段

Q：「抜き付け」で大切にしていることを書きなさい。

A：キーワード

- ・居合の生命・・・初太刀（一刀）で相手を倒す
- ・鞘引き・・・左手の使い方
- ・手の内・・・茶巾絞り（下筋）の大切さ
- ・序破急・・・刀の抜き出し方の要点

## 三段

Q：あなたが日頃大切にしている「稽古の心構え」について書きなさい。

A： キーワード

- ・礼儀、作法を学ぶ
- ・正確な動作を覚える。
- ・先生の指導を素直に聞く
- ・技の理合や刀の名称・構造について学ぶ
- ・その他、自分自身の稽古に対する心構え

## 四段

Q：「居合道の理念」をふまえたあなたの居合道修行の具体的実践について述べなさい。

A：全剣連が制定した「剣道の理念」「剣道修練の心構え」をよく理解し、剣の理法の修練、また人間形成とはどういったものかを「剣道修練の心構え」に記載されている内容を自分の修業の実践に当てはめて書くこと。

## 五段

Q：「居合道指導者としての心構え」をふまえたあなたの居合道修業の具体的実践について述べなさい。

A： 五段という段位は中堅指導者として、後輩の指導はもとより、審判員や級位審査員もできる立場になります。

そういった責任を課せられる立場として、全剣連がどのような指導者を求めているのかを「剣道指導者としての心構え」を読み解いて学習すること。

内容としては竹刀の本位、礼法、生涯居合道の三本柱を基本にその中に記載されている内容を理解し、その基本をどのような心構えで自分の修行の中に実践として取り入れているかを書くこと。

その他、指導者は、やってみせ、言って聞かせて、させてみる。そしてほめることの大切さを認識すること。



